

ABYSSINE

(アビシン)

皮膚免疫を正常化。紫外線やストレスによるメラニン沈着を防ぐ、免疫美白

【特長】 深海 2600m からの希少な成分「海のヒアルロン酸」
これからできる紫外線シミの発生をアルブチンレベルまで抑制
加齢によりできたシミ「肝斑」の減少

【コンセプト】

ABYSSINE(アビシン)は、メキシコの太平洋沖に浮かぶガラパゴス諸島周辺、N13° (北緯13度)の海の奥深く、深淵に潜む神秘の楽園を由来とした貴重なエキスです。その深淵(Abyss=アビス)由来の貴重な成分としてアビシンと名づけられました。1987年、フランスの海洋研究で最大の機関IFREMERの深海研究のプロジェクトにより、深海潜水艇ノーチラス号がN13°近辺を探索中に非常に不思議な光景に出会いました。それは、深度2600mという極深海、且つ、火山の噴出孔周辺の地下毒物の多い極悪環境に、数多くの生物がいたことです。その環境はディープサーマルベントと呼ばれ、正に深海生物の楽園とも言える場所でした。



IFREMER と UNIPLEX は、その強いストレス環境の中で、なぜ多くの生物が生息できるのかに着目し、研究を重ねました。その結果、深海生物には、バイオバリアと呼ばれるバリア機能があることがわかったのです。深海生物は、その表面に特殊な微生物と共生し、特別なバリアを得ることにより、毒物の多い最悪の環境下にもかかわらず、深海生物が生息できていたのです。



その1つの微生物が微生物の権威パスツール研究所に登録されている「アルテロモナスマクレオディ(ver657)」であり、産生するバイオバリア成分が新規多糖類である「ディープサン (Deepsan)」です。





UNIPEX は、このアルテロモナスを発酵し、ディープサンを化粧品原料として使用できるレベルまで生産・精製することに成功しました。

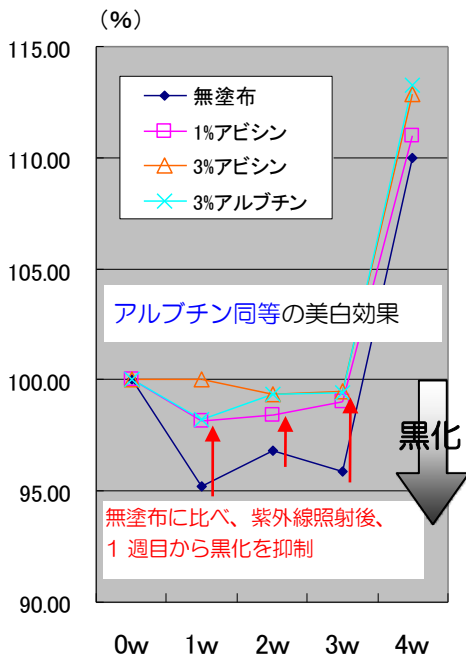
長年にわたる研究により、ディープサンを主成分とする「アルテロモナス発酵エキス」には、皮膚の正常な免疫機能を高め、紫外線など外因性のストレスから皮膚を守り、その修復を助けることで、**過剰な紫外線や炎症により、皮膚が赤くなってしまったり(紅斑)、黒くなってしまったり(シミ・クスマ)することを効果的に抑える**機能があることが分かってきました。

【効果・効能】

◎ 新しくできるシミ、既にあるシミへの効果

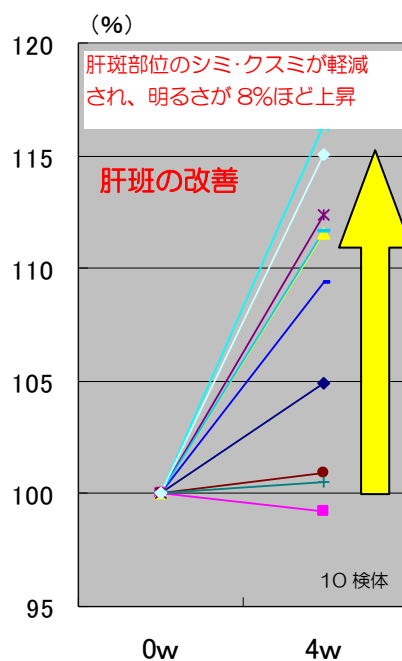
新しくできるシミ

【 紫外線による黒化抑制 】



既にあるシミ

【 肝斑の明色化 】



アルブチンと比較したところ、作用機序は違うものの

- ⇒ 同じ程度の紫外線照射後も皮膚の明るさを保ち(新しいシミ)
- ⇒ 肝斑(既にあるシミ)には4週にて、改善効果

【商品情報】

商品名： Abyssine PF (アビシンPF)
 表示名称： アルテロモナス発酵エキス、水、BG
 医薬部外品表示名称： お問い合わせ下さい
 推奨配合量： 0.5%-3%
 製造元： Lucas Meyer Cosmetics

これは原材料に関する成分内容の説明、科学的データの紹介等をしており、効果効果を説明、保証するものではありません。また無断使用、無断転載を禁止します。

2010/4/1